



病院NEWS

no. 382
2016
04/01



The Hospital News.Faculty of Medicine Kagawa University



香川大学 医学部附属病院 香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/ 病院長 横見瀬 裕保

リハビリテーション科が開設されました

リハビリテーション科

本年4月1日より、当院にリハビリテーション(リハ)科が開設されました。とは言っても診療内容がこれまでのリハ部と大きく変わるわけではありません。昨今の時代の流れで全国の大学病院にリハ科を開設する動きがあり、今回当院においてもリハ科を開設することになりました。

現在リハ科に所属する医師は、8名の理学療法士、4名の作業療法士、3名の言語療法士とともに診療にあたっています。大学病院という施設の性質上、リハの対象となる疾患は多岐に渡っており、新生児から高齢者までリハ室には毎日非常に多くの患者さんが訪れます。

「リハって単なる訓練で安全なもの」と思われがちですが、重度の疾患を抱えた患者さんやご高齢の患者さんも多く、合併症や転倒などのリスクを伴います。そのためリハの開始時には手術などと同様に「説明と同意」が必要とされています。リハの説明を十分にご理解頂くため、患者さんに意識障害などの問題がある場合には、説明時にご家族の同席をお願いしています。同席の手配を頂く各診療科の先生方や同席されるご家族の方々にはご不便をお掛けしており、大変申し訳なく思っています。その分、安全かつ効果的なリハを目指してスタッフ一同日々努めていますので、今後ともリハ科を宜しくお願い致します。

はじめまして、腫瘍内科です。

腫瘍内科

現在日本人の2人に1人が「がん」を患い、3人に1人が「がん」で命をうばわれるとされています。もはや「がん」は特別な病気ではありません。

香川大学医学部附属病院ではこれまで腫瘍センターとして各診療科の協力のもと、抗がん剤治療、放射線治療、手術療法、緩和療法といった集学的ながん診療を行っていましたが、今回新たに腫瘍センターの柱とするために腫瘍内科を開設しました。

腫瘍内科は「がん」患者さんのための内科です。標準的な抗がん剤治療はもとより、最新の治療法や新たな抗がん剤の開発、臨床応用、そして抗がん剤治療の外科治療や放射線治療との併用や緩和ケアとの連携や在宅でのがん治療など、がん治療のすべてのごことに対応いたします。患者さんとじっくり話し合った上で、価値観・個性性を尊重し、その患者さんにもっとも適した治療を提供いたします。

抗がん剤治療は従来、強い副作用を伴い、危険を伴うものとされてきました。香川大学医学部附属病院では腫瘍内科が、抗がん剤治療の専門家として治療を実施、また各診療科と連携をとりがん患者さんのがん治療が安全に、かつ効果的に行われるため最大限尽力いたします。

がん患者さんの内科、腫瘍内科をどうぞ宜しくお願いいたします。

病院長、副病院長が4月1日から再任されました



病院長
横見瀬 裕保



企画・診療担当
田宮 隆



教育・研究担当
正木 勉



経営・評価担当
平尾 智広



病院再開発・広報担当
白神 豪太郎



医療の質管理担当
筒井 茂子

がんの放射線治療に注目が集まっています。それは、近年の先進的なコンピュータや高度な工学技術がこの分野に導入され、従来までの限界を遥かに超える高品質な治療が可能となったからです。これを「高精度放射線治療」といいます。この技術に対応した機器を駆使すれば、がんの病巣(標的)に対する精密な照射が可能となります。加えて、標的に近接する正常組織を避ける技術を用いれば「従来型」の放射線治療の問題であった有害反応を減らすことが可能です。つまり、がんの部位や種類によっては切らずに治す、かつ身体への負担の少ない治療の選択肢が増えたと言えるでしょう。

当院で実施している高精度治療の一つは「強度変調放射線治療(IMRT)」です。2014年度より咽頭癌や喉頭癌などの頭頸部および前立腺癌などの骨盤部領域を主たる対象として実施しています。有効性と安全性について定評を得て、お問い合わせも増加し、年間100例前後の順調な稼働を見込んでいます。

一方、高度医療は安全性の裏打ちによって成立します。そのためIMRTは満たすべき施設基準が定められています。先進的な施設・機器を備えることに加え、放射線治療を専門とする経験豊富な医師が複数常勤すること、また機器の精度を保ち、治療品質を二重チェックできる診療放射線技師・医学物理士が配置されることも必須です。つまり、装備と人材の両者が揃って初めて認可されるので「IMRTを実施可能か否か」は患者自身が放射線治療施設の精度や品質、安全を知るためのバロメータとも言えます。

上述のIMRTのみならず、当院ではリアルタイムの画像取得により照射位置の補正を精密に行う「画像誘導放射線治療」や肺癌のピンポイント照射「体幹部定位照射」も実施可能です。高精度治療を望まれる皆様のご要望に応じて、従来の地域連携に加え、本年より関係医療機関と間の「ホットライン」を設置します。何なりとご相談をお寄せ下さい。

毎日新聞「四国健康ナビ」H28.1.26掲載

K-MIXプラスの公開範囲拡大

医療情報部 部長 横井 英人

K-MIXプラスは、従来の医療連携ネットワークであるK-MIXに加えて、2013年から稼働したネットワークです。これにより県内の基幹病院の電子カルテを、連携している医療機関から参照することができ

ます。「かがわ医療情報ネットワーク」と呼ばれるこのネットワークは、例えば専門治療が必要な患者さんが診療所から大学病院に紹介された時、患者さんの同意を頂けた場合、大学病院の電子カルテを紹介元の診療所から参照できます。これにより、患者さんは大学病院での治療が終わるとすぐに元の診療所に戻り、その治療経過に合わせた適切な治療を受けることができます。特に近年、大学病院の患者さんも高齢化し、退院後の細やかな連携体制を構築することが重要になっています。

2015年度には、各基幹病院の公開範囲を拡大するためのプロジェクトが香川県により実施され、それまで公開できていなかった記録を見ることができるようになりました。大学病院では、免疫抑制剤などで肝炎の再活性化が起きるリスクのある患者さんの状態に関するレポート提示などができるように設定を行っております。

このように発展するK-MIXプラスは今後様々な形で利用され、県内での医療連携の質を更に上げることができると期待されています。4月29,30日には、G7サミット開催に関連して、高松で情報通信大臣会合が行われます。これを機に香川県の医療情報ネットワークが、更なる発展をすることを祈っております。

K-MIXプラスについてお知りになりたい方は、香川県ホームページ

<http://www.pref.kagawa.lg.jp/imu/soumujiji/index2.htm>

をご覧ください。当院では、地域連携室が本ネットワークの公開設定業務を行っておりますので、K-MIXプラスを用いての医療連携をご希望の方は、同室までご連絡下さい。

**四国新聞社の記事転載について、ホームページでの公開には
許諾されていないため、転載記事を除きました。**

四国新聞 2016年(平成28年)1月29日(金曜日)掲載(四国新聞に転載について許諾済み)

認知症疾患医療研修会を開催

医療支援室

平成28年2月17日(水)18:30より医学部臨床講義棟2階大講義室において、第9回認知症疾患医療センター研修会を開催しました。

今回は、松木歯科医院の院長である松木倫和先生をお招きし、「認知症患者の口腔ケアを考える」という演題で特別講演を行って頂きました。実際の現場の症例を通して、地域の介護職やケアマネージャー等日頃認知症患者との関わりの多い方々へ口腔ケアの大事さを丁寧に説明下さいました。また、院内外合わせて約110名の方々にご参加頂き、改めて認知症への関心の高さを実感致しました。



イキイキさめき健康塾—香川大学病院と最新医療—

総務課

開催内容・テーマ・講師

回	開催日	テーマ	講師	診療科等
13	平成28年4月3日(日)	STOP CKD! 慢性腎臓病を知ろう	祖父江 理 講師	腎臓内科
14	平成28年5月15日(日)	やさしい膵がん講座	岡野 圭一 准教授	消化器外科

会場:丸亀町レッツホール 高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町壱番街東館4階

時間:11:00~12:00 参加費無料、事前申込不要

問合せ先:総務課 電話:087-891-2008(平日9時~17時)

臨床研究に関するご案内

医学部倫理委員会委員長

医薬品等臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織(内視鏡検査で検査のために採取した組織等)又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究(研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究)に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究(過去の事象について調査する研究)の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

●臨床研究に関するご案内URL <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/about/rinsyo/>

イベントカレンダー H28.4~6月 予定表

月日	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
4/3	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町壱番街東館4階	イキイキさめき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「STOP CKD! 慢性腎臓病を知ろう」	総務課	(087)891-2008
5/15	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町壱番街東館4階	イキイキさめき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「やさしい膵がん講座」	総務課	(087)891-2008
6/26	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町壱番街東館4階	イキイキさめき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「肺がんはここまで治る!手術にできること」	総務課	(087)891-2008

看護職員募集

中途採用者随時募集

助産師・看護師免許を有し、夜勤が可能な方

お問い合わせ先 087-891-2320(看護管理室)

編集委員会 (50音順)

荒井(検査)、一條(経営)、小野(総務)、
加藤(放射線)、白神(麻酔)、中妻(看護)、
濱本(外来)、芳地(薬剤)、松本(看護)、
村上(病棟)、横井(情報)、横山(管理)、
吉野(医事)

〔委員長 横見瀬病院長〕